

わくわく科学教室



1月10日（土）、遊水地管理棟で小学生を対象に「わくわく科学教室」が開催されました。

1～3年生は磁石を使った実験に取り組みました。子どもたちは自ら磁石を持ってニッケル、銅、アルミ、ステンレスなどの様々な金属とくっつくかを予想し、結果に盛り上がる様子が見られました。

4～6年生はヒトの目の構造や細胞について学びました。ライトスコープを使って豚肉や玉ねぎ、自分の皮膚の細胞を観察し、初めて見る細胞の形に驚いていました。

参加した子どもたちからは、「磁石にくっつきそうなのに意外とくっつかない金属が多かった」「細胞が不思議な形をしていることを初めて知った」という声が聞かれ、科学への興味を深める体験となりました。

